第49回 全日本オプティミスト級セーリング選手権 大会記録

The 49th Japan Optimist National Championship document

2017年 11月23～26日

夢の島 OP級全日本ヨット大会

海は呼んでいる

the Sea is calling me

超えねばならない 海がある。

なんのために 超えるのか わからずとも、そこに海があれば 海の向こうに行ってみたい。

今よりも優れた自分に出会うかもしれないから、未知の世界が 開かれるかもしれないから。

だから 歯を食いしばる。　母なる自然は 荒波と強風の仕打ちで 生き物を育ててきた。

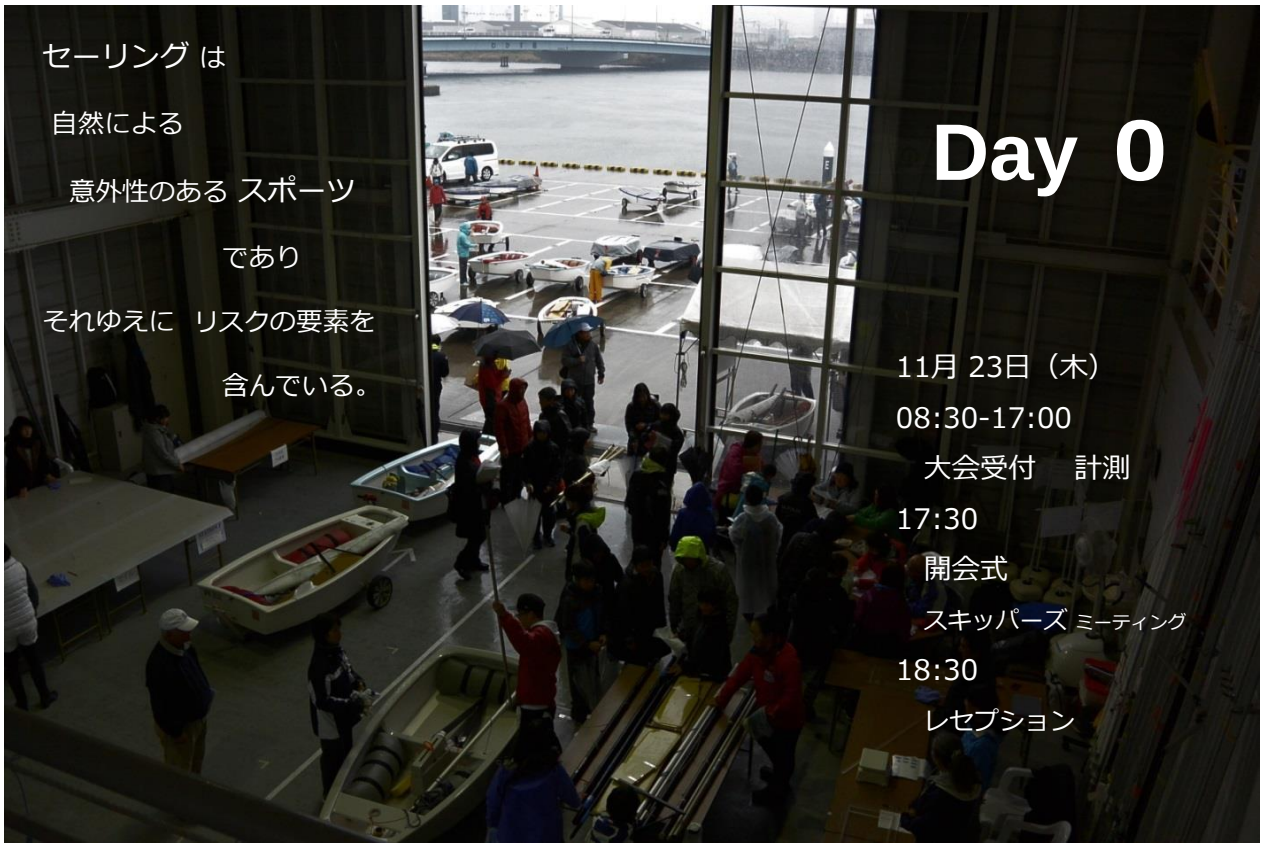
海は 呼んでいる。

Entry List

※ 名字が 緑色は 初参加を表わします。

千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	藤森 佑太朗	佐藤 真心	杉野 潮音			
夢の島ヨットクラブ	重松 駿	宮本 あかり	重松 陽			
江東区立小中学生セーリング部	渡邊 信幸	梶山 真央	池田 ももか	富永 晏吏	上条 久美子	北浦 菜月
KMC横浜ジュニアヨットクラブ	白鳥 美和					
横浜ジュニアヨットクラブ	柄澤 朋花	宇田川 涼太郎	矢吹 優喜	葉山 カトル	西村 拓真	中島 拓海
横浜市民 ヨットハーバージュニアヨットクラブ	古田 一歩	森 映心	鈴木 海翔			
葉山町セーリング協会	吉浦 弘太郎	左近 綺音	大澤 雄帆	古屋 眞亮	後藤 凜子	伊原 駿之介
	肥後 滉佑	上田 瑞	尾崎 健人	高松 志帆	青山 若生	西田 帆七
ＹＭＦＳジュニアヨットスクール葉山	園村 浩輔	須永 笑顔	山田 真理歩	星野 高輝	森居 昂太郎	
藤沢市青少年セーリングクラブ	村田 慈英	増本 晴	岡田 爽良	竹内 天悟	神木 宏斗	増本 拓
江の島ヨットクラブ　ジュニア	池田 海人	黒田 研一郎	西村 元	鷲尾 青	芝田 和尚	和知 健太郎
	北原 頌子	野呂瀬 航	師尾 しおり	桔川 慶次郎	服部 輝海	青木 澪
	芝田 豊栄	千葉 歓汰朗	東道 すず	服部 春花	鷲尾 空	菅澤 虎士朗
清水ヨットスポーツ少年団	内田 愛理	太田 薫	内田 幸恋			
静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニア	遠藤 貫太郎	市川 太陽	出口 愛海	出口 美帆	鈴木 風雅	岡村 曜太朗
海陽海洋クラブ	高橋 果乃子	杉浦 ふう華	鍬本 アーロン	川前 優太	冨永 遥希	岩永 燎汰
リスクマネジメント セーリングクラブ	高山 聖二郎					
なごやジュニアヨットクラブ	蜂須賀 啓介					
三重県ヨット連盟ジュニアユースヨットクラブ	藤原 沙耶	川北 百華				

琵琶湖ジュニアヨットクラブ	多賀 友波	城 毅	山下 真太郎			
真野浜セーリングクラブ	嶋倉 照晃	吉岡 和月	嶋倉 侑司	吉岡 晴月		
B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	磯辺 壱心	森 皇翔	木内 恵美子	菅野 響	森 美遥	中村 晃
	抜井 咲	中田 祐輔	大西 洋輔	竹元 仁		
和歌山ジュニアヨットクラブ	赤松 佑香	上原 慎平	矢野 栞菜			
広島セーリングスクール	後藤 すず	久保田 悠木	向井 真太郎	前田 月里	後藤 うらら	
光セーリングクラブ	松並 花音	花田 馨				
B&G高松海洋クラブ	鶴本 優士	旭 夏希	谷 凛太郎	勝田 実莉	酒巻 佑成	中山 裕文
B&G松山海洋クラブ	忽那 俊明	大槻 千寿	平木 葵	渡邊 碧己		
北九州セーリングクラブ	濵田 登羽	西澤 佳菜	苗床 隆之介	縄田 拓琉	宮崎 七海	
B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	夏秋 理美	岡田 斗陽	安永 昂生	久保田 涼花	市橋 愛生	小田 雪乃
	下石 雅楽	河野 慶吾	木下 時一			
B&G津屋崎海洋クラブ	平井 温人					
B&G別府海洋クラブ	河野 大陸	幸野 翔太	河野 塁			



2017年

OP全日本 出場内訳

エントリー数 140 名

- 男子 87 名
- 女子 53 名

女子の割合が増えている。

学 年

小学 4 年	6 名	
5 年	25 名	
6 年	26 名	
	計	57 名
中学 1 年	44 名	
2 年	34 名	
3 年	5 名	
	計	83 名

出 場 回 数

初回	58 名
2 回以上	82 名

大会計測

✓ Event inspection

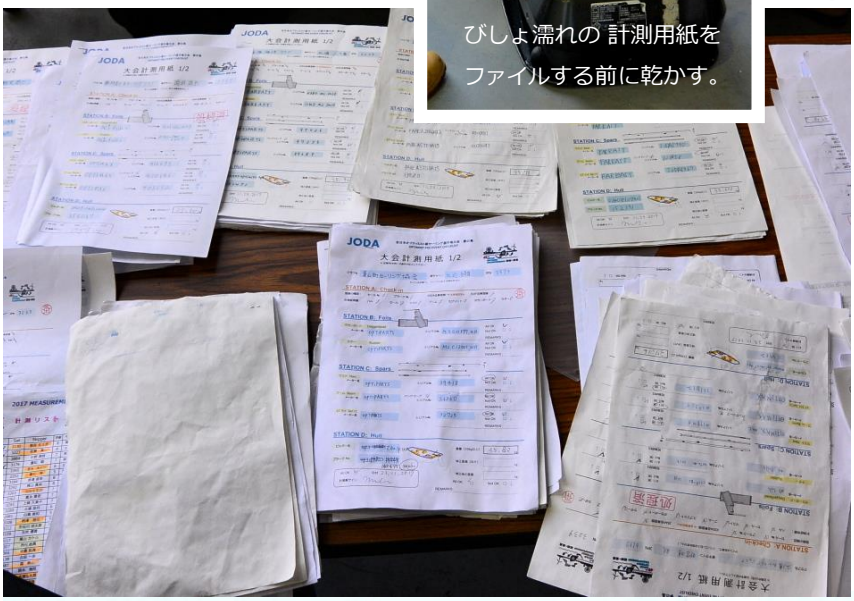
OP全日本を 創設して49年、
約半世紀前になる。
1／4 世紀前の
第25回大会は御前崎、
夢の島ヨットクラブは
優勝者を出した。
渡辺 哲雄、
現クラブ会長の
愛息であった。
日本OP協会の 歴史の中で
夢の島ヨットクラブは、
全日本開催を 初めて立候補
した。 夢の島YCの 夢 は
今開かれる。

若洲の 施設は 素晴らしい。 外は雨だが、濡れることなく艇庫で作業ができる。

Tokyo

びしょ濡れの 計測用紙を
ファイルする前に乾かす。

東京



年々計測する時間が縮まっており、対策で26名を採用、人海戦術に出た。 女性の進出は顕著で、今回は女性が19名。
圧倒的な ウーマン パワー炸裂で 140艇の レース前フル計測を効率よくこなし 約束の16時までに 8時間で
完遂しました。お疲れさま。

今年から我々を テクニカル委員会 と呼んでください。

開会式 the Opening ceremony

東京都ヨット連盟 副会長
落合 光博 様

実行委員長
沖山 雅彦 氏

ハーバー マスター
浜崎 濠次郎 氏

競技に ただ勝つ事よりも、
スポーツマンらしく戦う事が
優先される。 この精神を
選手代表、重松 駿（夢の島YC）
渡邊 信幸（江東区 小中学S）
が高らかに謳い上げた。

懇親会

とうきょう

RECEPTION TO WELCOME

浅野会長からの お差し入れ

子どもの部

大人の酒楽場を 子ども達に見せないよう
配慮しました。

JODA
副会長
Y氏
藤沢の
S氏

これで 大人たちは
思う存分 乱れられます。
大人の部

北九州の N氏

ワオーッ

ボクも あれが 欲しいなあ。

福岡　女性陣営

夜の 全日本大会

本大会の仕掛け人
S 氏
JODA 理事長
H 氏
某 写真家 A 氏

兵庫
海 援 隊

福岡　切り込み隊長

陰の Enoshima
軍 団

無風に付き‥

3106 は
セールを忘れ
急きょ 借り物で出る。
計測パス

鈴木 風雅
葉山 カトル
Yokohama
柄澤 朋花

太田 薫
内田 幸恋
Shimizu

9:55 予告は AP旗となり クラゲ も心配そう

後藤 すず　（中2）　広島SS

1日 4Race × 2日で 8Race、最終日は 3Race で 合計 11Race を予定する。

岡田 海洋
川北 百華
宮本 あかり
伊原 駿之介
矢吹 優喜
須永 笑顔

北西風の季節なのに 弱北風→ 無風→ 南風はよくない。 遠くの 煙突の煙方向を見ても バラバラ。

U 旗が揚がった後、照晃は バウでゴソゴソ、 海上計測の 対策か？ しかし 戦列に復帰した。

池田 海人
木下 時一
菅野 響
岩永 燎汰
嶋倉 照晃

スリットの菅野さん。
昔は 双眼鏡だったが、
今は iPadの カメラ画像を
拡大しセール No.を読む。
＃４では　８艇の UFDを読んだ。

左右の海面で 風向･風速ともに乱れる、スターボ海面を取った海人と、ポート海面からの貫太郎が Meeting 。

海人
貫太郎
を制す。

接戦の
1マーク

Start から
1 Mark
までの
距離は
750m
だった。

私、小５、始めての全日本。ファーストレース、ファーストホームができて 一生の思い出です。

Yellow ＃1

Finish!

下石 雅楽
（小6）
黄 F 37位
福岡JYC
2017 49th JAPAN OPTIMIST SAILING CHAMPIONSHIP © adam

輝海
すず
河野 墨

Red ＃1

Suzu

Finish!
1 位 東道 すず （小５）江の島YCJ

頌子（中１）
13 位
ワールド
参加

健太郎
佑太朗
墨

2 位 本多 剛
3257（小４）
海陽海洋C

3 位 服部 輝海
3174 江の島YCJ
ヨーロッパ 参加

4 位 和知 健太郎 3201 江の島YCJ

5 位 藤森 佑太郎
3130 千葉YBCJ

3085 村田 慈英

春花

菅野 子

拓海は＃１が 21位 → DSQ だったが ＃２は１位を取った。
２位は 愛理（＃１は５位）、３位は 貫太郎（＃１は２位）、４位は 西村 佳菜、
５位は 矢吹 優喜 → だが 海上計測で SP（標準ペナルティ）をもらい 12点。
なぜか ここまでの３フィニッシュの１位 は 皆 ５年生ばかり、恐るべし微風の
５年生パワー。

レース風は 頼りにならず、２マークで早くも コース変更。 ↓ 3163 森 皇翔（中2）兵庫JYC

無風と微風を
繰り返す 最悪の
コンディション。
黄色Ｆの後位 は
赤 Ｆの上位に
抜かれ、混然一体
となって 進む。

フニッシュ への レグ、黄色は 既に半数ほど フィニッシュして、赤のトップは 3307 昂生。風は完全に止まったり 微風が吹いたりの繰り返しで難しい R 運営だ。

R 委員会 は 昂生が フィニッシュする直前に多方向から別の風が入ったので 赤のみをレース中止とした。昂生は捨てられた。

１位 昂生、２位 真太郎、３位 拓真、以下‥‥‥ の 順位は まぼろしとなった。
にわかには 信じ堅い 現実が 受け入れられない 選手・コーチ達には 大ショック。

RC は 良くやっているが、セオリー通りが通じない天候であった。まる１日をかけて、1.5 本のみが終わる。常識から離れたコース短縮や 距離短縮が 4本／１日 には必要と感じた。赤 F が３マークで 短縮できなかった事が、後で尾を引く事になる。

おかしな天気が 綺麗な 雲と光りを創り出す。自然は 優れた芸術家のよう。

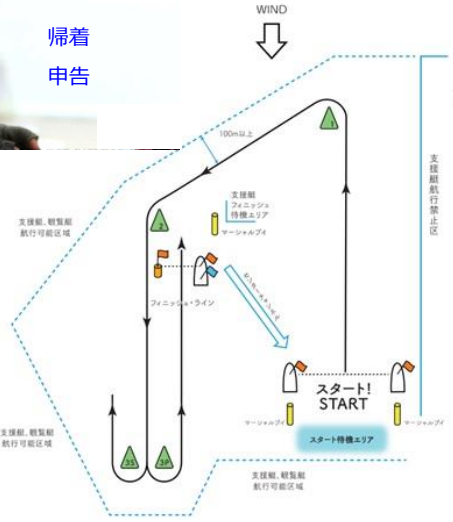
川北さん ご自慢の ジュリーフリート、号令一下 一糸乱れぬ行動を共にする。

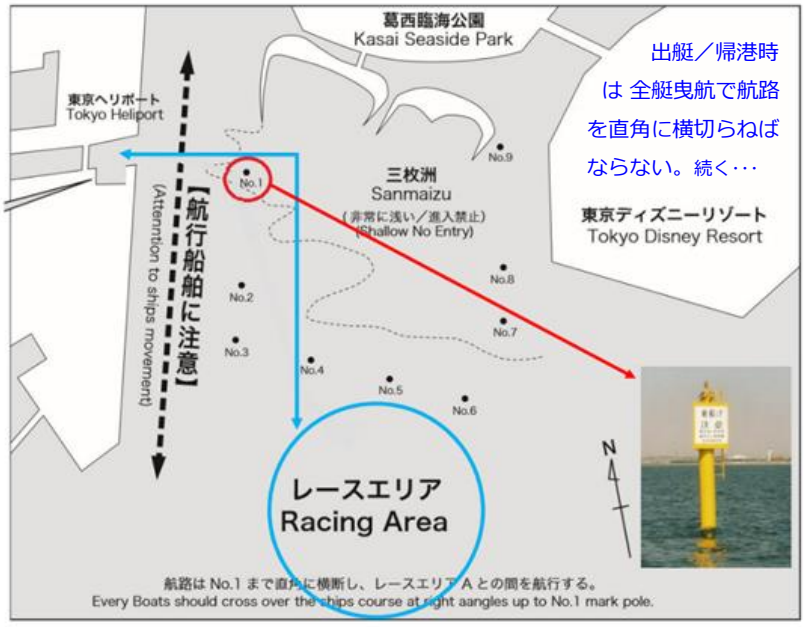
琵琶湖から来た 真野浜 SC 、琵琶湖も トリッキーな水面として有名。
3315は 吉岡 和月（中１）3232 吉岡 晴月（小４）の兄弟です。

江東区立小中S部、3285 上条 久美子（中1）と 3289 北浦 菜月（小６）、
R 海面には クセがあるが、地元と言う事で 有利、仲良し姉妹 がんばってね。

クルーザーの荒天時の言葉で　４日続く嵐はない（だから３日間は頑張れ）と言う。第46回 大会から レース日が１日減り３日となった、学校を少しでも休まない配慮である。しかし 昨年から 予選・決勝方式となり、決勝は半日しか取れない。　少しでも予選が遅れれば 決勝はできず、予選結果が　最終成績となる。

帰着
申告





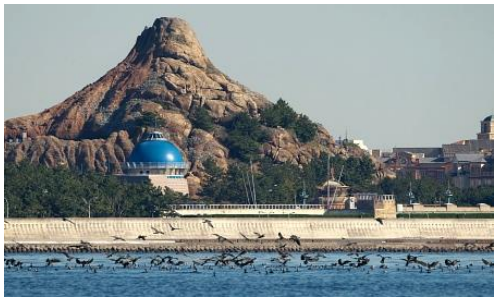
出艇／帰港時は 全艇曳航で航路を直角に横切らねばならない。続く･･･

続き･･･
全艇曳航はクラブ単位で行なうために、通常の 黄／赤Ｆ別の出艇はできず、片方のＦのレースが終わっても 全部のＦが終わるまで 帰港する事はできない。この手法は 荒天時でも ひたすらＲエリアで待つ事を意味している。

予定では、昨日は２～４Race 消化、成績順に組み替えて、今日 ３～８Race 行ない、捨てRを含んでGold /Silverに分配する。しかしまだ 1.5 Rしかできていない。黄色／赤 fleet はセットで１Rなので、 ２Rを 完了するには 昨日と同じ組み合わせで 赤 fleet の再レースから始めなければならない。

おっと、９位の 3240 が マークタッチをしたようだ。　どんどんと 抜かれる 3240 夏秋 理美、3201 和知 健太郎 も迫ってきた。

いつまでたっても 黄＋赤の ＃２は成立しない。
赤 F 選手達の 中途結果を、何度も無駄にした。



しかし、ここで奇跡が起こった。 ノーレースとなった内容と ほぼ同じ順位が 再現したのだ。

この海には Tokyo 2020 の まぼろしが棲んでいるらしい、セーリング東京 の熱い願いは叶わなかった。

果乃子 22着、だが **UFD**で71点、私には奇跡はないのか？

ゼネリコ後は 黒色旗を揚げる、5レース予選成立には後がないのだ。
BFD は 3059、3307、3289、3315、2809、3353 の５艇だった。

赤F 14:51 再スタート、黄Ｆ15:03 スタート 風向 145° 5knt

高橋 果乃子　皇翔　肥後 滉佑

渡邊 碧巳 UFD
（小６）
松山海洋C

尾崎 健人
（小６）

富松 志帆
（小６）

後藤 凜子
（中１）

鶴本 優士
高松海洋C

市川 太陽　浜名湖JYC

高山 聖二郎 （小５） リスクMSJ

藤原 沙耶 （中２） 三重県JYC

河野 大陸 （中２）

冨永 遼希
（小６）

照晃

平木 葵 （小６）

森 映心

苗床 隆之介 （小６）

杉浦 ふう華
（中１）

伊原 駿之介 （中１）

2017 49th JAPAN OPTIMIST SAILING CHAMPIONSHIP

勝田 実莉
（小５）

光

河野 慶吾 （小５）

西村 元 （中２）

中村 晃
（小６）

Day 3

２日間で 最大８レース消化する予定が、３レースのみ の成立。DNFと UFDを いっぱい抱えて果たして右表が実力通りか 疑わしい。今日はあと半日、２レースを行なって捨てができるか？一次選考は適正と言える選考か？

古参コーチ 丸田さんから 訓示をいただく。横浜JYC

彼も古い、第18回大会
優勝者 宮本 大介 が 息子さん

コーチ達の夢は 優勝者を育てた名声と、光り輝く優勝カップ。

２日目の成績

青字は東日本　赤字は西日本

1. 3370 内田 愛理
2. 3157 東道 すず
3. 3017 安永 昂生
4. 3325 幸野 翔太
5. 3201 和知 健太郎
6. 3344 前田 月里
7. 3211 池田 海人
8. 3288 菅澤 虎士朗
9. 3257 本多 剛
10. 3170 西田 帆七

11. 3225 向井 真太郎
12. 3367 遠藤 貫太郎
13. 3110 嶋倉 照晃
14. 3117 葉山 カトル
15. 3174 服部 輝海
16. 3335 岡田 爽良
17. 3360 大澤 雄帆
18. 3239 北原 頌子
19. 3316 蜂須賀 啓介
20. 3226 岩永 燎汰
21. 3130 藤森 佑太郎
22. 3364 苗床 隆之介
23. 3176 重松 駿
24. 3343 増本 晴
25. 3366 出口 愛海
26. 3357 鷲尾 青
27. 3270 磯辺 壱心
28. 3240 夏秋 理美
29. 3330 濱田 登羽
30. 3178 木内 恵美子
31. 3356 中村 晃
32. 3267 市橋 愛生
33. 3112 宇田川涼太郎
34. 3320 鈴木 海翔
35. 3297 星野 高輝
36. 3358 後藤 凜子
37. 3134 神木 宏斗
38. 3243 下石 雅楽
39. 3298 山田 真理歩
40. 3200 青木 澪

41. 3327 小田 雪乃
42. 3268 西澤 佳菜
43. 3149 黒田 研一郎
44. 3338 桔川 慶次郎
45. 3131 上原 慎平
46. 3119 後藤 すず
47. 3095 師尾 しおり
48. 3059 河野 塁
49. 3120 服部 春花
50. 3209 芝田 豊栄
51. 3248 芝田 和尚
52. 2887 森 映心
53. 3185 縄田 拓琉
54. 3184 菅野 響
55. 3171 鍬本 アーロン
56. 3275 谷 凛汰郎
57. 3132 千葉 歓汰朗
58. 2930 多賀 友波
59. 3369 須永 笑顔
60. 3253 鶴本 優士
61. 3352 重松 陽
62. 3311 森 美遥
63. 3139 古田 一歩
64. 2900 内田 幸恋
65. 3138 野呂瀬 航
66. 3142 後藤 うらら
67. 3355 川前 優太
68. 3227 佐藤 真心
69. 3347 高橋 果乃子
70. 3109 伊吹 優喜

ジュリー艇は 4艇で 各フリートの両側を分担する。私の艇は黄色フリート右翼を監視。2分前。

スタート8秒後 撮影、 260°方向遠方に すごいブローが見え、艇はアウター方向に集まる。

赤F 9:50 オール クリア でスタート。
ラインは 真ん中が 凹んでいる。

赤Fが出ると、黄色F もすぐにスタートラインへ進む。

これだけのコーチ艇が、選手140艇が 危険な状態にある時には 直ちに救助に向かう。

マーシャル ブイ →

あれだけ欲しかった風が もう嫌と言うほど やって来た。Jury 隊長 川北さんは朝の Meeting 通り本部艇からの指令を待たず Jury 4艇に救助体制を伝達した。

230° に振れたため 黄色Fは AP旗が揚がる。 しかし、結果論だが 振れていても 安全の為には スタートしてしまった方がよかったのではないか？ 振れ戻る事はなさそうなので ①マークも 打ち直す必要があるが、赤Fがレース中なので 打替えができない → 長時間 待機が必用。間もなく 数字旗8 が揚がる（すべての運営艇とコーチ艇は危険な状態の艇を救助すること）。コーチ艇はレース海面への侵入がOKとなるが レースは続行しているので。レース艇を妨害してはいけない。

赤Fの救助に向かうジュリー艇から撮る。
数字旗8は まだ揚がっていない。

計測艇も 任務を救助に切り替えるが 艇の性能がイマイチ。

1 マーク 回航 の 赤 F　ここに写る中位艇団は、全て DNF/RET となった。

ある
救助の
物語
帆走不能の
艇を発見、
ジュリーは
救助した。

星野 高輝
（中２）
YMFS 葉山
DNF

3232
吉岡 晴月
（小４）
真野浜SC
君のコーチ
は どこ？
あっち。

3025
竹元 仁 （小5）
兵庫海洋C
RET

大槻 千寿
松山海洋C
DNF

3240
理美
14位
輝海
13位
3344
月里
17位
歓汰朗
16位

真心
果乃子
Finishing line
輝海

上田 瑞
葉山町 SK
18位

拓真
DNF

雄帆 DNF

岡田 斗陽　（中１）

涼太郎　拓真

3271 嶋倉 侑司（小６）

3115 抜井 咲（小５）
3315 吉岡 和月（中１）

3218 城　毅（中１）

3366 出口 愛海（中１）
アジア参加

2859 出口 美帆（小５）

3262 鷲尾　空（小５）

3357 鷲尾　青（中２）
アジア参加

芝田 和尚

豊栄

兄弟
姉妹

海洋

春花　吉浦 弘太郎

輝海

爽良

久保田 涼花
（中1） 福岡海洋C
DNF

スタート エリア に戻る。黄Ｆ#5 はずっと待機のまま。

理美

映心

旭 夏希 （小6） 高松海洋C 19位。 赤Ｆ ＃４ は 厳しい 波風に翻弄されて
フィニッシュできたのは 70艇中 わずか 19艇のみで 51艇のDNFを出した。
彼女が着順の 最終艇だった。次の＃５は なんと５位！ 強風向きの選手だ。

風の祭り

Yellow ＃５ Red ＃５

後藤さん

順位は 総合成績を表わします。

藤原 優咲　72位　（小6）
マストは これだけ ベント する。

アジア参加
黒田 研一郎　18位（中２）

3284 渡邊 信幸　92位（中２）

3338　桔川 慶次郎　33位（中１）

3327
小田 雪乃
42位（小６）

竹内 天悟　116位　　増本 拓 120位

下石 雅楽　39位

雅楽

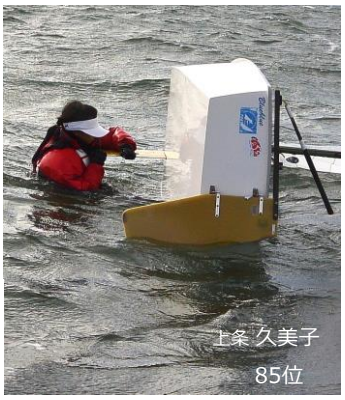
澪

3311　森 美遥　40位（中1）

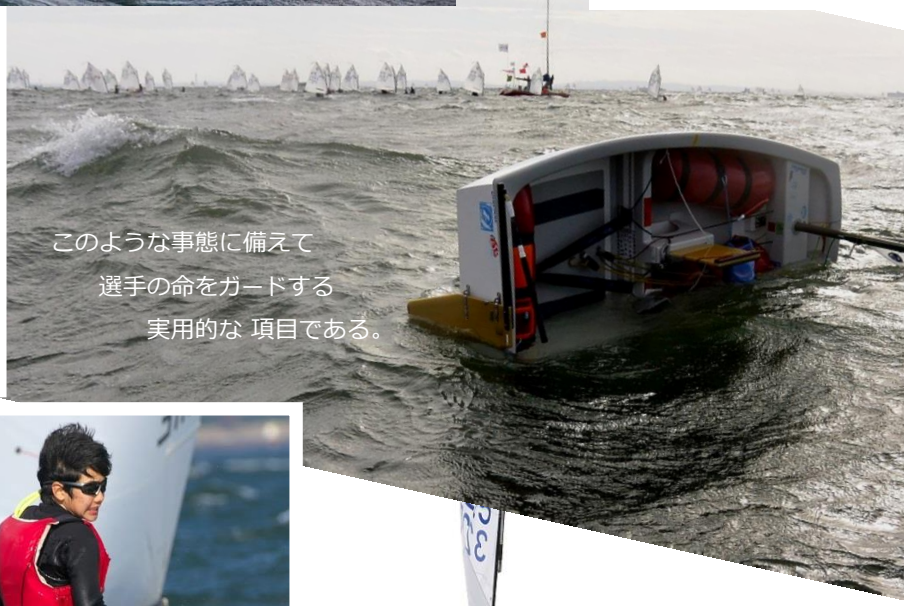
3355　川前 優太　28 位（中１）

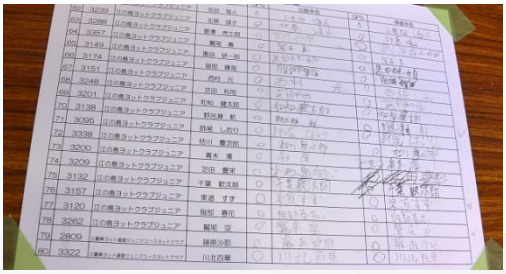
3268 西澤 佳菜　31位（中２）

菅澤 虎士朗　20 位（小５）



フィニッシュ後の
海上計測で 安全規定を 検査をする
事は 体裁などではない。





全員が無事に
帰った証拠を示す
帰着サインを
見た時には
泣いても構わない。

1st 25 - 8 - 2 - 1 - 1 Total 37 Net 12

Yellow # 5

1.	3110	嶋倉 照晃	8
2.	3330	濱田 登羽	8
3.	3149	黒田 研一郎	8
4.	3270	磯辺 壱心	8
5.	3107	河野 大陸	8
6.	2902	市川 太陽	8
7.	3335	岡田 爽良	8
8.	3226	岩永 燎汰	6
9.	3200	青木 澪	7
10.	3369	須永 笑顔	9
11.	3338	桔川 慶次郎	7
12.	3355	川前 優太	7
13.	3357	鷲尾 青	8
14.	3311	森 美遥	7
15.	・・・	以下 DNF	

Red # 5

1.	3163	森 皇翔	8
2.	3239	北原 頌子	7
3.	3176	重松 駿	7
4.	3132	千葉 歓汰朗	6
5.	3254	旭 夏季	6
6.	3112	宇田川涼太郎	8
7.	3316	蜂須賀 啓介	7
8.	3201	和知 健太郎	7
9.	・・・	以下 DNF	

強風で １日２回 レースする 赤Ｆと １回で済む 黄色Ｆに 疲れの差があったと推測される。 赤Ｆでは 70艇中 62艇がDNF。黄色は＃４まで微風に比べて 赤は＃４＃５が強風で、２回ともDNFだと奈落に落ちた。 IODAレースでは タイムリミットは 20分であり、日本はなぜか15分、強風時は体格差でトップ艇が速いので、遅い艇でもあと５分あればかなりフィニッシュできたと考えられる。この点で 赤／黄色Ｆが公平であったとは言い難い。

2nd 4 - 17 - 1 - 6 - 8 Total 36 Net 19

3rd 9 - 2 - 6 - 2 - DNF Total 90 Net 19

4th 11 - 33 - 3 - 5 - 3 Total 55 Net 22

波乱に満ちた混戦だったが、照晃は 最後を**トップ**で締め、ギリギリで 捨てレースが成立して 25位を消し去り 勝った。健太郎は Total では 照晃を１点リードしたが **Net** で負けた。昂生は 健太郎とタイに持ち込んだが タイブレイクで１点が及ばなかった。　微風も 強風も走れること、それが 王者の証し、誰でも走れる 順風は今回はなかった。 困難な自然を乗り越えて49人目の ＯＰ日本一をもぎ取った 嶋倉君に惜しみない拍手を送りたい。　そして Totalでは 最少得点だった和知君を始め、よく戦ったＯＰセーラーズ、BFD, UFD, RET, DNF, DSQ, 等の英文字を いっぱいもらった人も含めて 139人の健闘を讃えます。セーリングは自然による意外性のあるスポーツ であり、負けたのは 君のせいでなく 自然なんだ。

君たちは オプティミストなので いつも光に満ちているよ。

ガンルーム

（休憩室）

ガンルームとは　旧海軍の 古い言葉です。

前田さん メジャラー デビュー

山下 真太朗

中村 晃　　大西 祥介

野呂瀬
航

Enoshima
Boys

らいねんは 僕たちの クラブに遊びに来て下さいね。

近藤
さん

岡村
曜太郎

森居
昂太郎

夢の島さん
ありがとうございました。

2017 OP番付表

1. 3110 嶋倉 照晃
2. 3201 和知 健太郎
3. 3017 安永 昂生
4. 3176 重松 駿
5. 3226 岩永 燎汰
6. 3325 幸野 翔太
7. 3239 北原 頌子
8. 3370 内田 愛理
9. 3270 磯辺 壱心
10. 3316 蜂須賀 啓介
11. 3344 前田 月里
12. 3117 葉山 カトル
13. 3335 岡田 爽良
14. 3367 遠藤 貫太郎
15. 3330 濱田 登羽
16. 3174 服部 輝海
17. 3357 鷲尾 青
18. 3149 黒田 研一郎
19. 3364 苗床 隆之介
20. 3288 菅澤 虎士朗
21. 3112 宇田川 涼太郎
22. 3366 出口 愛海
23. 3163 森 皇翔
24. 3369 須永 笑顔
25. 3343 増本 晴
26. 3170 西田 帆七
27. 3132 千葉 歓汰朗
28. 3355 川前 優太
29. 3240 夏秋 理美
30. 3200 青木 澪
31. 3268 西澤 佳菜
32. 3157 東道 すず
33. 3338 桔川 慶次郎
34. 3358 後藤 凜子
35. 3211 池田 海人
36. 3254 旭 夏季
37. 3257 本多 剛
38. 3275 谷 凛汰郎
39. 3243 下石 雅楽
40. 3311 森 美遥
41. 3225 向井 真太郎
42. 3327 小田 雪乃
43. 3352 重松 陽
44. 3253 鶴本 優士
45. 3360 大澤 雄帆
46. 3134 神木 宏斗
47. 3184 菅野 響
48. 3227 佐藤 真心
49. 3347 高橋 果乃子
50. 3130 藤森 佑太郎
51. 3139 古田 一歩
52. 3107 河野 大陸
53. 3095 師尾 しおり
54. 3365 中島 拓海
55. 2900 内田 幸恋
56. 3368 中田 祐輔
57. 3185 縄田 拓琉
58. 3238 杉浦 ふう華
59. 3178 木内 恵美子
60. 3374 園村 浩輔

表彰・閉会式

the Award & Closing ceremony

東京都ヨット連盟
副理事長 鈴木 修 様

賞 Gold 照晃 Silver 健太郎 Bronze 昂生

（a）表彰式は 2－3位が 審問後に入れ替わる。

BEST 8 そろい踏み

駿 燎汰 翔太 頌子 愛理

（b）小学生・・・ ① 岩永 燎汰 ② 苗床 隆之介 ③ 菅澤 虎士朗

（c）女子・・・・・・ ① 北原 頌子 ③ 内田 愛理 ③ 前田 月里

（d）馬嶋カップ（団体得点１位） ・・・・・・・・・・ 江の島YCJ

（e）小野カップ（クラブ枠 １位）・・・・・・・・・・・ 重松 陽

（f）デンマーク農業理事トロフィー・・・・・・・・・・嶋倉 照晃

（g） （財）ライオンズ日本財団杯 ・・・・・・・・・・・ 同 上

（h）竹下カップ（小学生女子１位）・・・・・・・・・・ 西田 帆七

（i） ＪＯＤＡ 新人賞・・・・・・男子 本多 剛 女子 西田 帆七

（j）シルバー ・フリート １位～３位・・・・・・・・該当者なし

レース委員長
高橋 祐司 氏

プロテスト委員長
川北 達也 氏

テクニカル 委員長
村松 哲太郎 氏

夢の島ＹＣ
会長 渡邊 健二 氏

JODA旗は 夢の島 ～ 江の島へ手渡された

女子 優勝

来年は 50周年 記念大会です。

61. 3356 中村 晃
62. 3267 市橋 愛生
63. 3142 後藤 うらら
64. 2930 多賀 友波
65. 3320 鈴木 海翔
66. 3297 星野 高輝
67. 3298 山田 真理歩
68. 3292 梶山 真央
69. 2902 市川 太陽
70. 3131 上原 慎平
71. 3115 抜井 咲
72. 3375 藤原 優咲
73. 3119 後藤 すず
74. 3302 上田 瑞
75. 3059 河野 塁
76. 3120 服部 春花
77. 3209 芝田 豊栄
78. 3248 芝田 和尚
79. 2887 森 映心
80. 3251 酒巻 佑成
81. 3345 宮本 あかり
82. 3171 鍬本 アーロン
83. 3250 勝田 実莉
84. 3138 野呂瀬 航
85. 3285 上條 久美子
86. 3109 矢吹 優喜
87. 3160 松並 花音
88. 2943 岡田 海洋
89. 3307 西村 拓真
90. 2958 太田 薫
91. 3063 木下 時一
92. 3284 渡邊 信幸
93. 3172 矢野 栞菜
94. 3218 城 毅
95. 3294 鈴木 風雅
96. 3262 鷲尾 空
97. 3086 山下 真太朗
98. 3304 肥後 滉佑
99. 3151 西村 元
100. 3272 久保田 悠木
101. 2859 出口 美帆
102. 2955 大西 祥介
103. 2836 冨永 遼希
104. 3135 平木 葵
105. 3362 富永 晏吏
106. 3271 嶋倉 侑司
107. 3210 岡田 斗陽
108. 3281 大槻 千寿
109. 3085 村田 慈英
110. 3159 花田 馨
111. 3359 伊原 駿之介
112. 3289 北浦 菜月
113. 3232 吉岡 晴月
114. 2894 青山 若生
115. 3371 尾崎 健人
116. 3286 竹内 天悟
117. 3361 吉浦 弘太朗
118. 3111 赤松 佑香
119. 3023 河野 慶吾
120. 3188 増本 拓
121. 3363 池田 ももか
122. 3377 宮崎 七海
123. 3025 竹元 仁
124. 2864 杉野 潮音
125. 2981 白鳥 美和
126. 3341 平井 温人
127. 3252 中山 裕文
128. 3372 古屋 眞亮
129. 3315 吉岡 和月
130. 3106 柄澤 朋花
131. 3336 久保田 涼花
132. 2809 藤原 沙耶
133. 3301 森居 昂太郎
134. 3169 富松 志帆
135. 3353 渡邊 碧巳
136. 3260 高山 聖二郎
137. 3326 岡村 曜太朗
138. 3322 川北 百華
139. 3373 左近 綺音
140. 3102 忽那 俊明

中田
祐輔

編集後記

本大会の１か月前に蒲郡でＷＳ主催のワールドカップがありました。オリンピック４艇種で土曜～翌週日曜まで８日間を要する 国内では長いレースでした。　私は計測艇に乗りレースを観察することができ、目から鱗 のシーンを何度も 自分の経験としました。OPは出発地目的地はここなのです。　落語に例えると、OPは前座、WSCは真打、オリンピックは名人。　前座(OP)は 前座として 味わい深いです。しかしWS(真打) は セーリングの魅力が一杯でした。この大会はOPは無いので、私は寂しい思いをするのか？ と思っていたら、選手に10年前のOP選手、コーチに20年前のOP選手が大変にぎやかでした。また、海外からも 元OPのトップコーチや OP ワールドチャンピオンがおり、世界での OP の位置の高さが再確認できました。さて、大人クラスの ライフスパン に比べ、OPライフはあっと言う間に過ぎます。第45回大会の写真集140名から 今年の49回に残っているのは 照晃　壱心　海人　研一郎　和尚　涼太郎　皇翔 の 7名、当時小4で 皆可愛い姿です。また ４年前に活躍した選手達の 妹弟が大勢 登場しています。 こうして見ると 今年の４年生の４年後、140名の10年後 20年後の時空を想像して、OPとは何ぞや？　と問いかける事が私自身の楽しみでもあります。　　by W. Arakawa　2017.12.10